



支援カードを切り取って使おう。カードマークのところで支援法人に相談できるよ

このすぐろくは、空き家のことで困らないよう早めに家族で話し合うことの大切さを伝えるものです。家族構成や思い入れの深さなどによって直面する課題は様々ですが、判断を先延ばしにするうちに住まいの老朽化は進んでしまいます。家族や住まいの将来のために、今のうちに何ができるのか考えてみましょう。

スタート



母親と迎える
実家での新年

〈遊び方〉
コインを投げて
表が出たら1マス、
裏が出たら2マス
進んでね。



長女家族と長男家族が
久しぶりに帰省

孫たちの成長ぶりに
ほっこり。母親は
お年玉を渡す



全員ストップ!
コインを投げて
進む道を選ぼう

表

裏

この
『空き家
すぐろく』を
気にとめ
なかった……

実家のこと、どうする？

空き家の行き先を 考える すぐろく

1マスずつ
丁寧に
読んでね。

全員ストップ!
コインを投げて
進む道を選ぼう

家を壊して
土地を
売却することに



裏

表

支援カード
ありの人
もこちら

不動産業者を
自力で探して
仲介を頼む

家財を処分する
ために自力で
業者を探して
手配

解体業者を
自力で探して
手配

土地を
売却する

除却した
実家の跡地を
売却

売却済み

+10点



役所から、
危険な空き家と
見なされ、
除却の命令を
受ける

CHECK!

マイナスが6点以上の場合
役所から
「適正に管理を」
と行政指導を
受ける



家族で集まり
実家のことを本格的に
議論



全員ストップ!
持ち点をチェックして
進んでね

0点 放置空き家ルートへ
1点以上 ABCからルート
を自由に選ぶ

実際に家族と話し
合ってみませんか?

支援カードあり
支援法人に相談。
アドバイスを受けて
話し合いがスムーズに

この先は
1マスずつ進んでね

再度
話し合う
ABCから
ルート
を自由に
選ぶ

全員ストップ!
春から母親が
介護施設に
入居することに。
子どもたちに
「実家のことは
任せる」と

家の柱に刻まれた
家族の成長の
証しに触れ、涙する

専門家に
相談する?

全員ストップ!
どうするか選ぼう

空家等管理活用
支援法人



相談する

気になりながらも
なんとなくスルー

長女 (55歳)
近隣都市に
家族と暮らし
マンション住まい
田舎暮らしが夢

母親 (88歳)
一人暮らし
出ていく
家のことが
気になり

長男 (54歳)
遠方で暮らし
飲食店を経営

専門家
(支援法人
など)に
話を聞く

支援カードを
ゲットする

実家の
家財整理を
はじめる

全員ストップ!
いよいよ母親が
施設に入居。
実家が空き家
状態に



B
ルート

C
ルート

住み
続ける

長女家族の
新しい生活が
スタート



引っ越し業者を
自力で探して
手配

引っ越し
費用が
かかる

母親が安心して
暮らせるよう
リフォーム業者を
自力で探して手配

リフォーム
費用が
かかる

実家の見回り・
点検業者を
自力で探して手配

引っ越しは
少し先。
メンテナンス
費用がかかる

支援法人に
相談して、
手続きや
段取りが
スムーズに

全員ストップ!
コインを投げて
進む道を選ぼう

長女家族が
実家に
住むことに。
母親が元気
になったら
一緒に住もう



全員ストップ!
コインを投げて
進む道を選ぼう

実家の
次の担い手
を探すことに



工務店を
自力で探して
修繕を依頼

修繕費が
かかる

不動産業者を
自力で探して
仲介を頼む

不動産
仲介料が
かかる

家財を
処分する
ために自力で
業者を探して
手配

家財の
処分費が
かかる

売る・
貸す

実家の新しい
住まい手
が見つかる



+10点



KEYWORD

住まいのエンディングノート

住まいに関する情報や将来住まいをどうしてほしいかなどを書いて残しておけるノート。住まいの「活かし方」や「仕舞い方」を考え、家族で話し合うきっかけにと、国土交通省、日本司法書士会連合会、全国空き家対策推進協議会が共同で作成。



詳しくは
こちらから



KEYWORD

空家等管理活用支援法人



空き家の問題は、不動産や法律などの専門家に相談することが重要。この法人は、空き家の活用や管理に取り組む民間団体を自治体が指定。様々な関連分野の専門家の力を得ながら、空き家に関する相談対応や空き家を活用したい人とのマッチングなどを担う。



KEYWORD

危険な空き家



空き家は、放置すると徐々に危険な状態に。適切な管理をしないでいると、まず「管理不全空き家等」とされ、自治体から改善するよう指導や勧告を受けることに。さらに、倒壊や部材落下などの危険性や害虫発生などの有害性が著しく高い状態になると「特定空き家等」とされ、自治体から改善するよう指導、勧告や命令を受けることに。

いずれも勧告を受けることで土地の固定資産税の負担が増えたり、命令に従わない場合には強制的に除却されることも。